



# うない通信 for 先端型

Vol.1

国立大学法人琉球大学 ジェンダー協働推進室 ニュースレター 2020年1月発行

## 「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」に採択されました

この度、琉球大学は新たに文部科学省科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)」の採択を受けました。事業実施期間は今年度から令和6年度までの6年間です。

これまで本学では、文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」(平成24～26年度)、「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(特色型)」(平成27～令和2年度)の実施を通して、女性研究者の採用比率及び在職比率を高め、研究環境の整備や女性研究者の研究力向上を支援し、学内の男女共同参画の実現に向けて取り組むと共に、ダイバーシティへの理解促進を図ってきました。

本学の第3期中期目標・中期計画においても、ダイバーシティ推進は重点項目に位置付けられています。

1. 若手・女性・外国人等の研究者が能力を最大限に発揮できる柔軟な研究環境を整備する
2. 特に女性研究者の研究活動支援としてライフイベントと研究の両立を支援する
3. 指導的地位にある女性研究者数の増加に向けたキャリア支援の取組を強化する
4. 多様な人材が活躍できる環境を整備するとともに支援体制の充実・強化に取り組む
5. 女性の管理職割合を20%以上に高める

これらを踏まえて、平成29年度には「第3期中期目標・計画におけるダイバーシティ推進のための主要方策・重点項目について」を定め、大学の長期的な取組として女性研究者支援を謳っています。

第3期中期目標・計画における  
ダイバーシティ推進のための  
主要方策・重点項目

- ①女性研究者支援を中核とする多様な人材が活躍できる研究環境の整備・支援策の拡充
- ②特に女性が少ない自然科学系分野における女性研究者数・比率の向上
- ③上位職における女性研究者の積極的登用

「先端型」では、さらに全学的な意識改革と連携強化によって、女性を始めとする若手・外国人等の積極的採用・登用にも取り組みます。

### 目 標

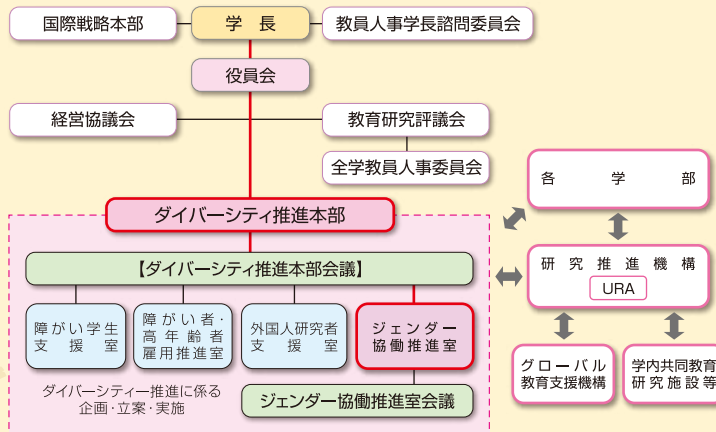
- I 女性教員の管理運営能力を高め、大学の中核への女性教員の参画を推進する。
- II 女性を含む若手研究者の在職率を高めるとともに、キャリアパスを整備する。
- III より広いダイバーシティ研究環境形成の観点から、グローバル人材を積極的に採用・登用する。

### 数値目標

- ◎女性研究者の採用比率 25%\* ⇒ 28%
- ◎女性研究者の在職比率 19%\* ⇒ 21%
- ◎女性研究者の  
ポストアップ比率 17%以上(新規目標)
- ◎本務教員全体における  
40歳未満の割合 20%以上(新規目標)

\*特色型事業(H27-R2年度)における目標値

### 組織体制図



本事業は、これから策定される第4期中期目標・中期計画を見据えた、人材の多様性が求められる新たな時代の大学に相応しい取組となります。皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。